

「地域から市政を変える 日本の元気は大阪から」

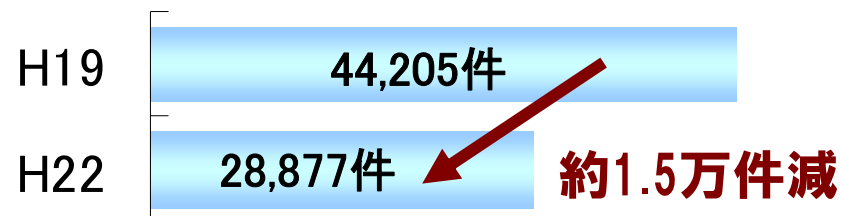


市民協働の成果と市民参加の広がり

地域防犯対策

ひったくりワースト1返上

【街頭犯罪発生件数】



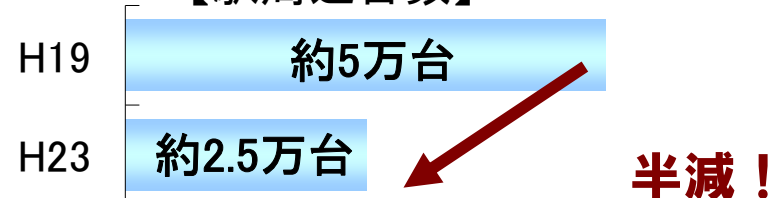
○青色防犯パトロール団体数

40団体(20年9月)⇒135団体(22年12月)

放置自転車対策

ワースト1の返上へ

【駅周辺台数】

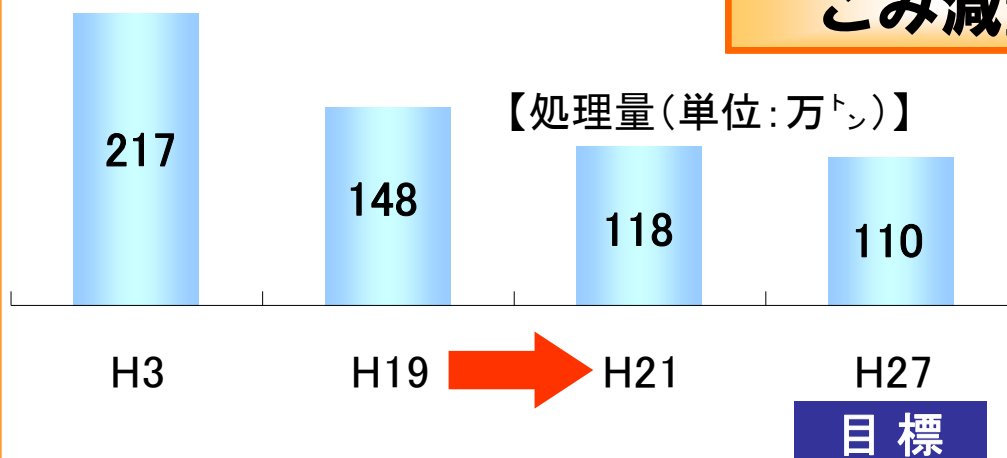


○活動参加者

約500人(20年度)⇒約10,100人(22年度)

ごみ減量

【処理量(単位:万ト)】



約30万トンの減量【H19→H21】

目標の前倒し達成へ

子育て・医療の安心

これまでの保育施策の成果

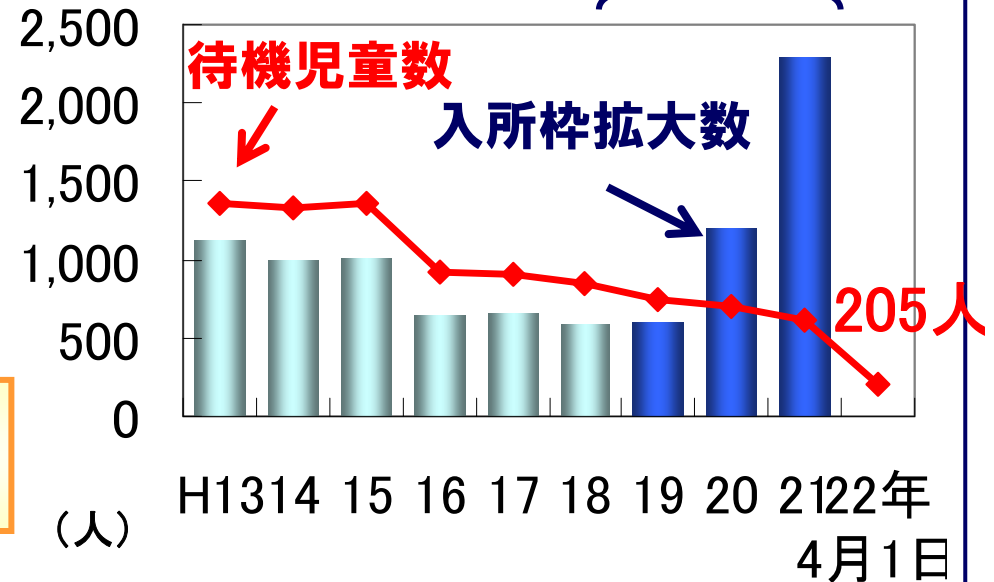
約4,100人分の保育所入所枠拡大(H19→21)

▶ 目標の42,000人の入所枠確保！

待機児童数ワースト1返上※

※就学前児童数7万人以上の政令市7市中

平成26年度目標 43,600人



救急安心センターおおさか

大阪市域内から大阪府内全域へ拡大

「病院へ行ったらいいの？」
「救急車を呼んだ方がいいの？」
「応急手当の仕方が分らない。」

☎ #7119

市民からの救急医療相談を「相談員」
「看護師」「医師」が24時間・365日受付

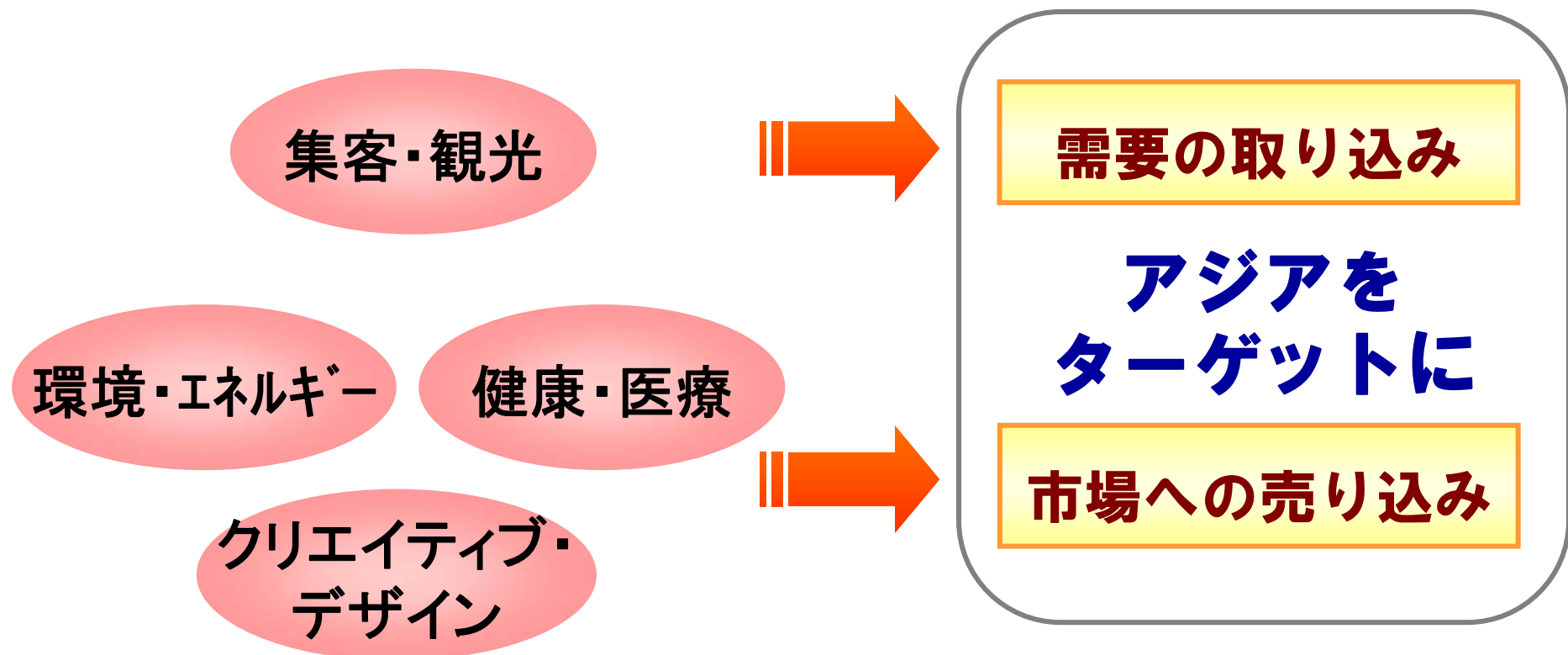
緊急性あり

直ちに救急車が出場



大阪経済の活性化

～成長戦略の実行による関西経済への貢献～



御堂筋デザインストリートの形成

『集まる』

- ・ネットワークをさらに拡大
- ・世界的トップクリエイターによるデザインシンポジウム



集まる

『創る』

- ・制作、発表の場を情報提供



創る

『広がる』

- ・パリ市との人材交流
- ・映像コンテンツの海外プロモーション



広がる

『見せる』

- ・インテリアショップで展示会
- ・ストリート展覧会



見せる

市民、企業とともに『御堂筋』を世界ブランドへ！

パリ市との交流

ロボット分野

- 研究生の相互派遣
- 企業のビジネス交流



技術の向上

ビジネスの創出

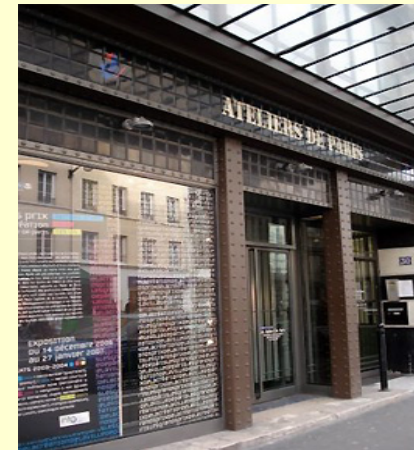
フランス企業の誘致

アルデバラン ロボティクス社

デザイン分野

- 若手デザイナーの相互派遣

アトリエ・ド・パリ
(派遣先のインキュベータ施設)

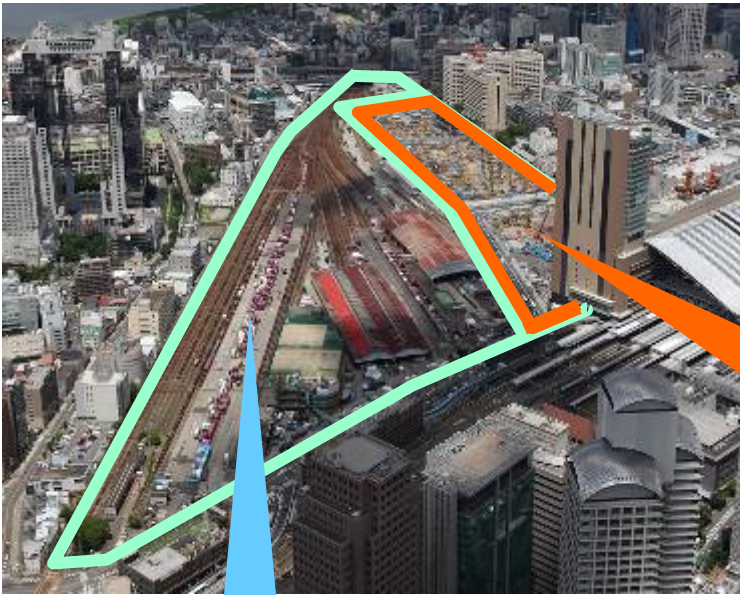


デザイン感性の向上

大阪のデザイン力を発信

大阪駅周辺地区 「知の集積エリア」

「うめきた/梅北」に名称決定！



2期開発にも着手

- JR東海道線支線地下化
- 新駅設置
- 土地区画整理事業 に着手

(22年度末都市計画決定)

成長分野に注力！

健康・予防医療

ロボットテクノロジー

可視化・デザイン

環境・エネルギー

先行開発区域

ーH25年春のまちびらきに向けてー

＜ナレッジ・キャピタルの形成＞

- 『大阪オープン・イノベーション・ヴィレッジ(仮称)』開設準備室を設置
- 研究機関・大学等の誘致へ
- 民間主体のエリアバスの導入へ

臨海部 「知の実践エリア」

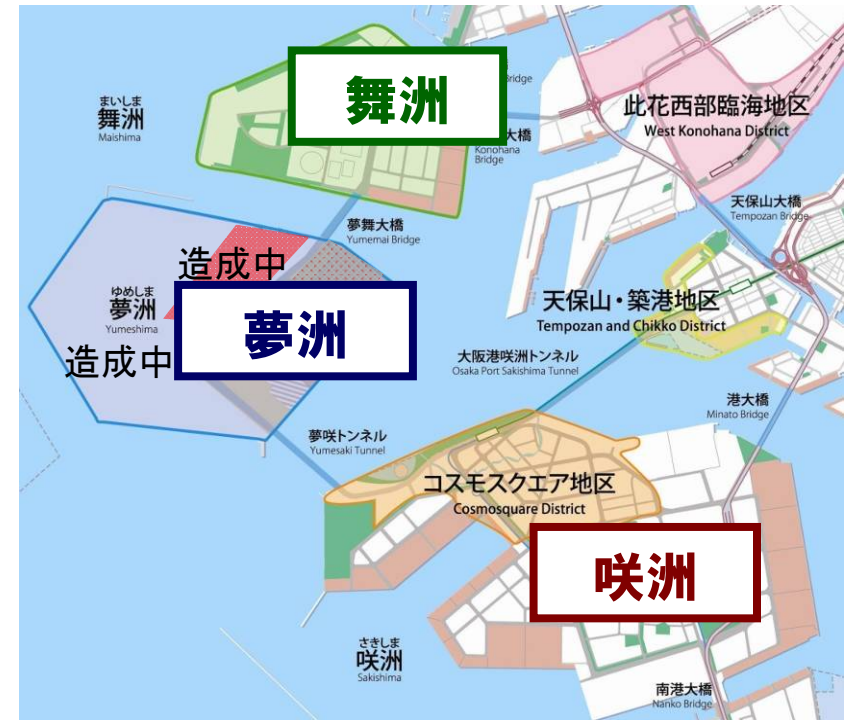
■夢洲 ～国際コンテナ戦略港湾～

- コンテナ貨物の「集荷」と「創荷」
国際戦略総合特区制度の活用
(規制緩和・税制上の特例等)
⇒ 産業立地を促進

- 神戸港との経営統合(H27年度)
⇒ 名実ともに「阪神港」へ

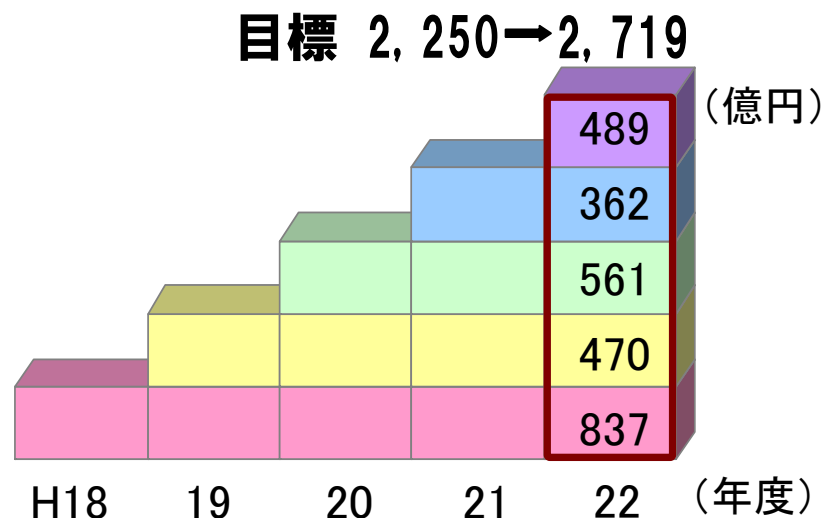
■咲洲 ～アジアとのビジネス交流拠点～

- コンベンション機能の強化
- 「環境技術のショールーム」に
(スマートコミュニティ実証事業など)

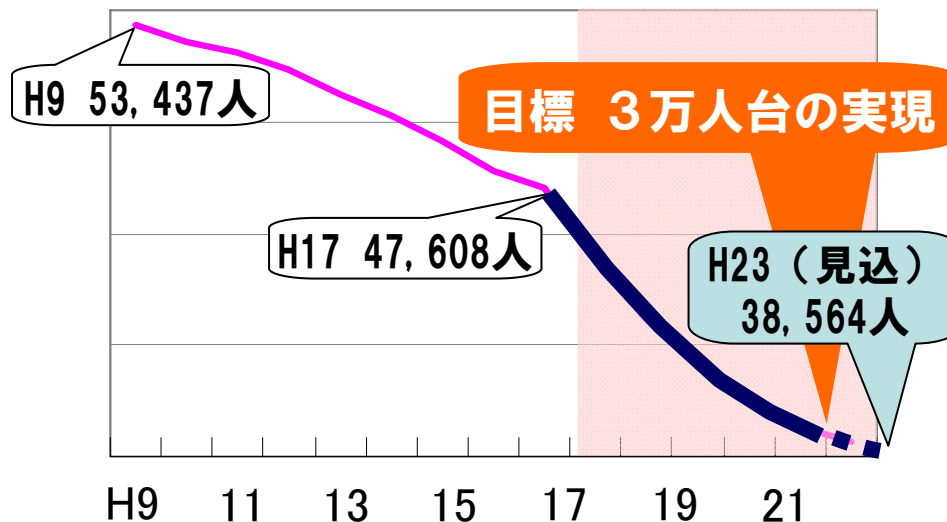


「市政改革基本方針」の実現とそれを上回る成果（18～22年度）

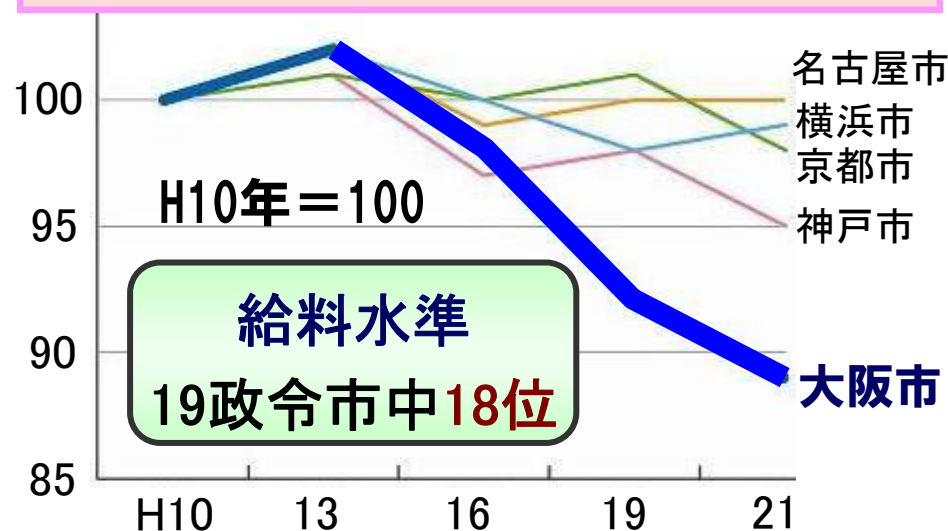
経費削減累計額は 8,961 億円



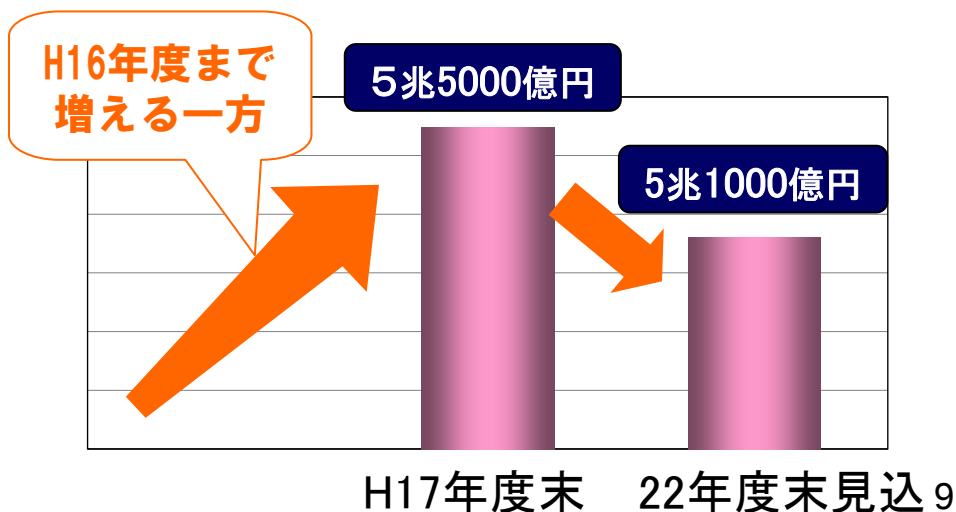
職員数を 8,570 人削減



給与の大幅な削減



市債残高を 4,000 億円削減

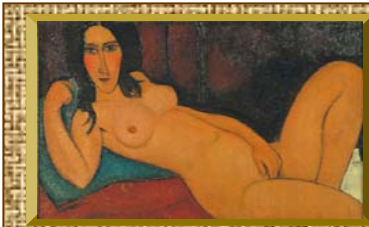


都市格の向上「文化力」

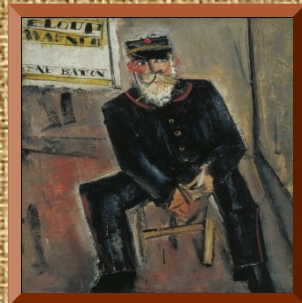
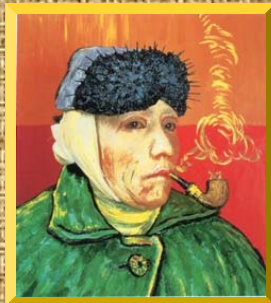
～近代美術館のH28年度完成に向けて～

○サイバー美術館（仮称）

7月にHP上でOPEN！



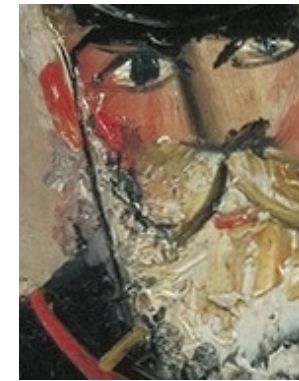
ウェブ上の
作品集



◇拡大して細部まで鑑賞



ズームアップ！



◇学芸員が動画・音声で解説

◇X線透視で隠れていた別の絵が！

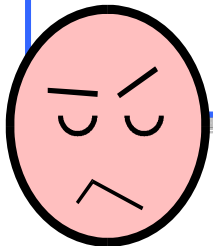
○アーティストもアートな募金箱の制作で応援！

楽しさ、豊かさを実感できる美術館の実現へ

地域力の復興で「元気な大阪」を実現

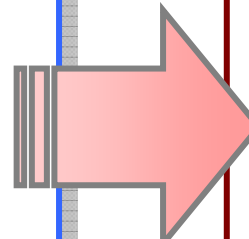
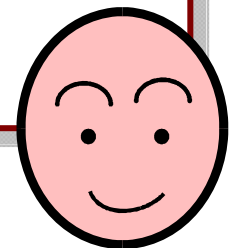
【地域の現状】

- 少子・高齢化、連帯感の希薄化、活動の担い手不足
- 子どもの虐待、高齢者の孤独死などが顕在化
- 地域にただよう閉塞感



【地域の将来の姿】

- 活動の輪や担い手層が広がる
- 支え合いが根つき、気軽に相談できるコミュニティ
- 活気にあふれた元気なまち



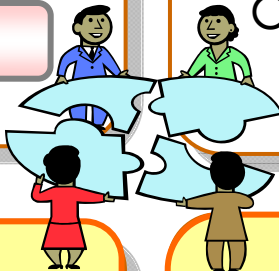
地域と区役所・市役所がいっしょになって、地域力を復興！

「なにわルネッサンス2011」地域から市政を変える

支えあいの輪を広げる —地域活動協議会（仮称）—

- 地域のことは地域で決める
- いろいろな団体と連携・協力が容易に
- 活動の担い手の拡大

参加型住民自治の実現へ



新しい区役所のかたち

- 地域担当制の強化
地域の課題解決に向けた体制強化
- 窓口へのフロアマネージャーの配置
案内専門員の配置
- 区の権限強化
地域防犯等の予算 局から区役所へ

区役所をチェックする仕組み

- 「区政会議」の設置 ～成果のチェック～
協働型区政の実現のために、区民から
区政への意見と評価

「きずな」づくりで地域を元気に

- 地域懇談会、防災をテーマにした
フォーラム開催
- 区長を囲んで車座での集会